

組織のリスクマネジメント

コンプライアンス、リスクマネジメント、クレーム対応等に関する講義、演習等により、健全な組織づくりに不可欠なリスクマネジメントについて学びます。

日程 令和8年9月16日(水) ～ 9月18日(金)

場所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 中堅職員以上

定員 40人

受講費 14,600円 ※左記受講費は予定となります。
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

申込期限 令和8年7月1日(水)

申込方法 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

お問い合わせ 市町村職員中央研修所研修部
TEL 043-276-3126
URL <https://www.jamp.gr.jp/inquiry/ps-contact/inquiry/index.php>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御了承ください。

※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。
持参した端末は、演習班ごとに課題演習の発表資料を作成する際にも使用します。
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

9月16日/水	11:00 - 12:40	入所	13:10 -	開講式・オリエンテーション
	14:00 - 17:00	公務員倫理と人事・組織におけるコンプライアンス、公益通報による信用保持（講義・演習）		コンプライアンス、公益通報制度、公務員倫理の保持、公の組織の職員に求められる社会的責任の重要性を学びます。
9月17日/木	東京都調布市環境部次長 花岡 大 氏			
	9:00 - 15:00	自治体の危機管理～クライシス・コミュニケーション～（講義・実習）		不祥事等の危機に直面した際に、被害を最小限に抑えるためのクライシス・コミュニケーションについて学びます。
	有限会社エンカソ社代表取締役社長 横浜国立大学リスク共生社会創造センター非常勤講師 宇於崎 裕美 氏			
9月18日/金	15:15 - 17:45	課題解決フォーラム		各自治体の現状や課題について、数人のグループに分かれて意見交換を行います。
	9:00 - 12:00	クレーム・不当要求の対応（講義・演習）		身近な事例を通して、クレームや不当要求に対する実践的な対応を学びます。
	株式会社キューブルーツ代表取締役 津田 卓也 氏			
	12:10 -	修了式		

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索

資金調達・運用・財政分析の集中講座

＜地方公共団体金融機構と共催＞

金融市場の仕組み、金利、債券、経済と銀行の枠組み、リスクマネジメント、財政分析等に関する講義、グループ討議等により、資金調達に係る多様な選択肢の中から、自らの団体にとって最適なものを選び出す手法を探るとともに、資金運用についての基礎から専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日 程 令和8年9月16日(水) ～ 9月18日(金)

場 所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対 象 中堅職員以上

定 員 50人

受講費 15,350円 ※左記受講費は予定となります。
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

申込期限 令和8年7月1日(水)

市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください

申込方法 市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

市町村職員中央研修所研修部

お問い合わせ TEL 043-276-3126

URL <https://www.jamp.gr.jp/inquiry/ps-contact/inquiry/index.php>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御了承ください。

※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。
持参した端末は、演習班ごとに課題演習の発表資料を作成する際にも使用します。
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

9月16日
水

11:00 - 12:20 入所 12:30 - 開講式・オリエンテーション

13:00 - 14:00

日本経済と金利の動向（講義）

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

資金調達・資金運用を学ぶ上で重要な経済と金利の関係、GDPや経済成長、金融政策動向などについて学びます。

14:15 - 17:15

資金調達入門（講義・演習）

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

金利の基本的な見方、種類及び経済との関係のほか、地方公共団体が銀行等引受債を借り入れる際の条件交渉に必要な借入期間・金利等の考え方について学びます。

9月17日
木

9:00 - 12:00

資金運用のリスクと管理（講義・演習）

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

歳計現金・基金等の運用対象となる預金や債券について、金融商品としての基礎知識、リスクと管理手法等を学びます。

13:00 - 14:00

地方債管理と財政分析（講義・演習）

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

地方公共団体の地方債管理の考え方について学ぶとともに、地方公共団体金融機構が提供している財政分析チャート「New Octagon」による財政分析の手法について紹介します。

14:15 - 15:15

銀行の現状と指定金融機関（講義）

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

指定金融機関制度の背景や自治体取引における手数料問題などについて学びます。

15:30 - 17:45

グループ別討議（演習）

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

資金調達や資金運用に関するテーマに基づき、グループごとに意見交換・討議をします。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagazin/>

JAMP Newsletter

検索

09:00 - 12:00

資金調達・運用に関する取り組み
(事例紹介)

地方公共団体の資金調達・運用について、
先進的な取組を行っている事例を紹介いた
だきます。

兵庫県川西市副市長
松木 茂弘 氏

長野県塩尻市企画政策部財政課 課長補佐兼財政係長
竹内 恵里子 氏

地方公共団体金融機構自治体ファイナンス・アドバイザー

13:00 - 13:40

研修振り返り

質疑応答を交えながら、3日間の研修内容
を振り返ります。

地方公共団体金融機構自治体ファイナンス・アドバイザー

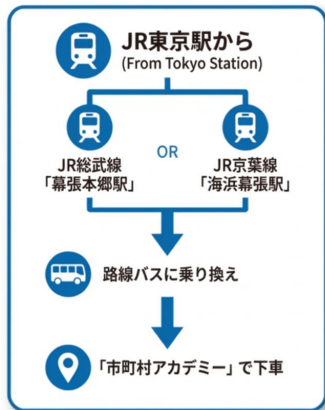
兵庫県川西市副市長
松木 茂弘 氏

長野県塩尻市企画政策部財政課 課長補佐兼財政係長
竹内 恵里子 氏

13:50-

修了式

研修所へのアクセス



JR東京駅から
JR総武線 幕張本郷駅
または
JR京葉線 海浜幕張駅 下車

↓
路線バスに乗り換え
「市町村アカデミー」下車

羽田空港から
高速バス 海浜幕張駅で下車
↓
路線バスに乗り換え
「市町村アカデミー」下車

来所には公共交通機関をご利用ください

研修に関する準備物や研修所内での過ごし方については、
「研修のしおり」をご覧ください。
<https://www.jamp.gr.jp/students/guidance/>



Blank lined area for notes.

住民税課税事務②

住民税制度、所得課税の理論、個人住民税の税額算出、外国人等への課税の課題等に関する講義、演習等により、住民税課税事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程 令和8年9月28日(月) ～ 10月6日(火)

場所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 中堅職員以上
住民税課税事務について1年以上の実務経験を有する職員を対象

定員 100人

受講費 37,500円 ※左記受講費は予定となります。
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

申込期限 令和8年7月1日(水)

申込方法 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

お問い合わせ 市町村職員中央研修所研修部
TEL 043-276-3126
URL <https://www.jamp.gr.jp/inquiry/ps-contact/inquiry/index.php>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御了承ください。

※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。
持参した端末は、演習班ごとに課題演習の発表資料を作成する際にも使用します。
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

9月28日/月

13:15 - 14:45 **入所** 15:00 - **開講式・オリエンテーション**
16:30 - **課題演習（討議）**

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

9月29日/火

9:00 - 12:00 **地方税法総則（講義・演習）**
公益財団法人東京税務協会専門講師
大久保 英夫 氏

納税の告知・納税義務の承継、時効、行政不服申し立て等の地方税法の総則について学びます。

13:00 - 14:10 **市町村税の現状と今後の動向（講義）**
総務省自治税務局市町村税課

市町村税の基本やあり方、市町村税をめぐる最新の議論の状況等について学びます。

14:25 - 17:00 **課題演習（討議）**
公益財団法人東京税務協会専門講師
澤田 浩一 氏
東京都中央区総務部税務課課税係
山崎 久隆 氏

講師による討議の巡回指導をいただきます。

9月30日/水

9:00 - 14:10 **外国人や相続人等に対する課税の実務と課題（講義）**
公益財団法人東京税務協会専門講師
菊地 誠樹 氏

外国人等に対する課税の考え方、制度改正等に伴う取り扱い、租税条約等における課税の特例、国外転出への対応等について学びます。相続人等に対する納税義務の承継、実際の相続、実務上の課題について学びます。

14:25 - 17:00 **住民税総論～地方税としての住民税制度～（講義）**
公益財団法人東京税務協会専門講師
大久保 英雄 氏

住民税制度の変遷、所得税・法人税との重なり・違い、存在意義等について学びます。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagain/>

JAMP Newsletter

検索

令和8年度 全国地域づくり人財塾

主催 総務省・市町村職員中央研修所

地域活性化は、様々な知識・経験を持った人が、その能力とアイデアを活かしながら地域づくりに取り組み、様々な活動が展開されることが大切です。こうした地域づくり活動を自らの手で企画し、実践できる人材（人財）、すなわち「地域づくり人」を育成するため、本講座を開催いたします。地域づくりに熱い志を持つ皆様のご参加をお待ちしております！（詳細は後日お知らせします。）

地域づくりに実績がある豪華な講師陣、そして熱い志を持つ全国からの参加者と熱い議論をしてみませんか？

日時

令和8年

9月16日(水)～18日(金)

会場

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）

千葉県千葉市美浜区浜田1-1

対象

市区町村職員
地域づくりに取り組むNPO関係者及び地方創生カレッジ受講中
又は受講済みの方等で、全日程を受講できる方

（途中退寮や一時帰庁はできませんので、ご注意ください。）

定員

60名

宿泊

市町村職員中央研修所宿泊棟（宿泊型研修）

※外出（朝6:00～8:45除く）・外泊はできません。

経費

14,600円（別に教材用図書費として実費分が必要となる場合があります。）

申込期限

7月1日(水)（申込期限前に定員に達した場合は、募集を締め切らせていただきます。）

申込方法

■市町村アカデミーのホームページ画面右端「申し込みはこちら」から「市町村アカデミーWEBポータル」にアクセスしお申込みください。

■「市町村アカデミーWEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。

※研修受講者と決定された方に対しては、後日、市町村職員中央研修所から各団体の職員研修担当課に市町村アカデミーWEBポータルを通じて受講決定通知兼請求書を送信いたします。

また、研修受講にあたっては事前アンケートを提出していただきます。詳細は受講決定通知時にお知らせします。

※「受講決定通知兼請求書」を受領後、開講日の前日（土日祝日及び年末年始を除く平日）までに入金がなされるよう、お振込みください。

※自然災害等のやむを得ない事情による研修の中止に伴う交通費等の諸経費の補償は、致しかねます。

問合せ先・会場

問合せ先

総務省地域力創造グループ人材力活性化・連携交流室

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2

TEL : 03-5253-5533

URL : <https://www.soumu.go.jp>

参加申込先・会場

市町村職員中央研修所研修部

〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1

TEL : 043-276-3126

URL : <https://www.jamp.gr.jp>

11:00- 12:00 受付 11:30- 昼食 12:30- 開講・オリエンテーション

12:45-13:00 【グループワーク①】 自己紹介

13:00-14:10 【講義1】

「自然共生社会の実現と自然文化資本を活用した地域創生」

～今こそ求められる具体的な行動と社会実装～



大正大学情報科学部デジタル文化財情報学科・地域構想研究所 教授 いわさ ゆうき 岩浅 有記 氏

自然環境に関する地域政策に各地で取り組み、2008年、佐渡の最初の『トキの放鳥』や『トキ認証米制度の創設』、2021年、奄美・沖縄世界自然遺産登録に伴う『世界自然遺産推進共同企業体』の設立等、地域経済と環境保全を両立するアドベンチャーツーリズムの概念の普及や現場での実装などに関わる。大学では『環境政策』や『自然活用地域創生・ツーリズム論』等を担当し、大学での学術経験、国・自治体での幅広い行政経験や民間でのコンサルティング経験を生かして、現在も役所における『内なる外』、『外なる内』の両方の立場から、現職の公務員と地域の多様な主体とも連携しながらゼロイチの地域創生政策の立案とその実装を行っている。徹底した現場主義、分野主体横断によるイノベーションを意識しつつ、産学官全てに身を置くからこそできる価値創出モデル、新たな職域に挑戦中でもある。

14:25-15:35 【講義2】

「教育を核とした地域の活性化と人口減少少子化時代のまちづくり」

株式会社Prima Pinguino 代表取締役
学校法人 産業能率大学 経営学部教授 藤岡 慎二 氏



島根県海士町に移住し、島根県立隠岐島前高等学校の魅力化プロジェクトの立ち上げに関わり、生徒数のV字回復や進学実績の向上などに貢献。その後、全国各地の自治体・教育委員会・高校・大学等と連携し、高校魅力化、地域人材育成、探究学習、地域連携型教育プログラムの企画・実装支援に従事している。株式会社Prima Pinguinoでは、学校推薦型選抜・総合型選抜対策、キャリア教育教材開発、高校魅力化、公営塾、教育寮、地域連携コーディネーター配置、教員研修、新コース設計など、教育と地域づくりを横断する事業を展開。大学では、地域創生、経営戦略、リーダーシップ、探究・PBLをテーマに教育・研究活動を行っている。総務省地域力創造アドバイザー、内閣府地域活性化伝道師、OECD日本イノベーション教育ネットワーク連携研究員なども務める。教育を核にした地方創生と、地域の持続可能性を高める実践に取り組んでいる。

15:50-17:00 【講師との直接対話①】

講師が受講者からの質問に応える形式で直接対話を行います。

直接対話は、講師の話聞くだけでなく、他の受講者の意見を聞きながら、「みんなで学び合う場」です。

講師 藤岡 慎二 氏

講師 前神 有里 氏

17:10-17:45 【講話】

「地方創生カレッジ等」について

一般財団法人地域活性化センター

※ 各講師が講義を行っている一般財団法人地域活性化センター等が提供する「地方創生カレッジ」の講座を受講したり、関係HPを参照してから、当財塾に臨むことにより、講義への理解がさらに深まることが期待できます。

9:00- 9:25 【グループワーク②】

グループごとに与えられたテーマについて意見交換を行い、グループとして意見を集約します。

9:25-10:35 【講義3】

「クリエイティブな地域づくり」

～課題解決思考から価値創造思考へ～



労働者協同組合やさしいまちづくり総合研究所常務理事/主席研究員 **前神 有里 氏**

2018年まで愛媛県職員。在職中は、協働自治による行革・地域包括ケア・虐待防止、地域担当職員のほか、2014年4月から3年間(一財)地域活性化センター派遣となり、クリエイティブ事業室長として全国の地域人材育成と地域づくり伴走支援に従事。県退職後は、あいだをつなぐ人材育成をフリーランスで行うほか、地域活性化伝道師(内閣府)・地域力創造アドバイザー(総務省)として自治体のサポート、国・自治体の検討会や研究会の委員を務める。2014年7月には、「はたらく」を通して人と地域をつなぎウェルビーイングを高める新しい働き方を実装していく労働者協同組合「やさしいまちづくり総合研究所」をなかまと設立。流しのコミュニティナース、翻訳こんにやく家、胃袋ネットワークカーとしても活動。

10:50-12:00 【講義4】

「対話・共創による「人財の好循環」とこれからの地域づくり」



東京都立大学法学部 教授 **大杉 覚 氏**

東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了(博士(学術))。専門分野は、行政学、地方自治論。東京都立大学法学部助教授を経て、平成17年から現職。総務省地域づくり人材の養成に関する研究会座長などを始め、国・自治体の審議会等委員を歴任。自治体行政や地域づくり人材育成の研究が専門。著書に、『コミュニティ自治の未来図』『これからの地方自治の教科書 改訂版』など。

13:00-14:10 【講義5】

「これからの地域づくり人材に必要な能力・スキルを現場で活かす視点」

～地域づくりの現場でファシリテーションをどのように活かしていくのか～



九州大学大学院 統合新領域学府 客員教授
NPO法人日本ファシリテーション協会 フェロー **加留部 貴行 氏**

福岡県出身。学生時代からまちづくり活動に携わり、1990年の西部ガス(株)入社後も人事・営業・新規事業部門に従事しながら活動を継続。2001年には福岡市へNPO・ボランティア支援推進専門員として2年半派遣。07年からは九州大学へ出向し、ファシリテーション導入を通じた教育プログラム開発などを担当。企業、大学、行政、NPOの4セクターを経験した「ひとり産学官民連携」を活かした共働ファシリテーションを実践。11年4月に独立。24年には佐賀市松梅地区に空き家をリノベーションして「松梅ランチ」をオープン。著書に『参加したくなる会議のつくり方』(ぎょうせい)、『地域共創のすすめ』(共編著・北樹出版)など。

14:25-16:05 【講師との直接対話②】

講師が受講者からの質問に答える形式で直接対話を行います。

直接対話は、講師の話を聞くだけではなく、他の受講者の意見を聞きながら、「みんなで学び合う場」です。

講師 前神 有里 氏 講師 大杉 覚 氏 講師 加留部 貴行 氏

16:15-17:45 【グループワーク③】 グループごとに与えられたテーマについて意見交換を行い、グループとして意見を集約します。

9:00- 10:35 【グループワーク④】

グループごとに与えられたテーマについて意見交換を行い、グループとして意見を集約します。

10:50-12:00 【成果発表と振り返り】

労働者協同組合やさしいまちづくり総合研究所常務理事/主席研究員 **前神 有里 氏**

講師と受講者で3日間の研修を振り返ります。人財塾で学んだ知識、結んだ縁を持ち帰り、地域づくりに活かしていきましょう。

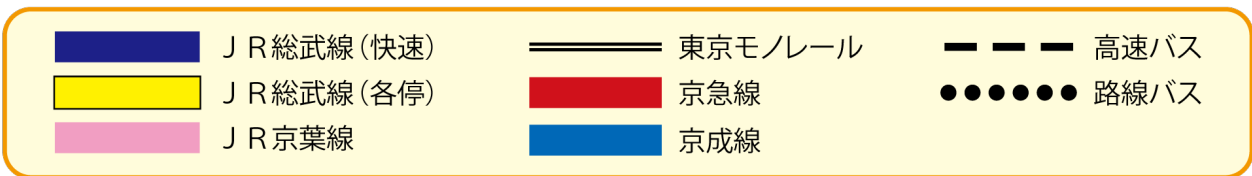
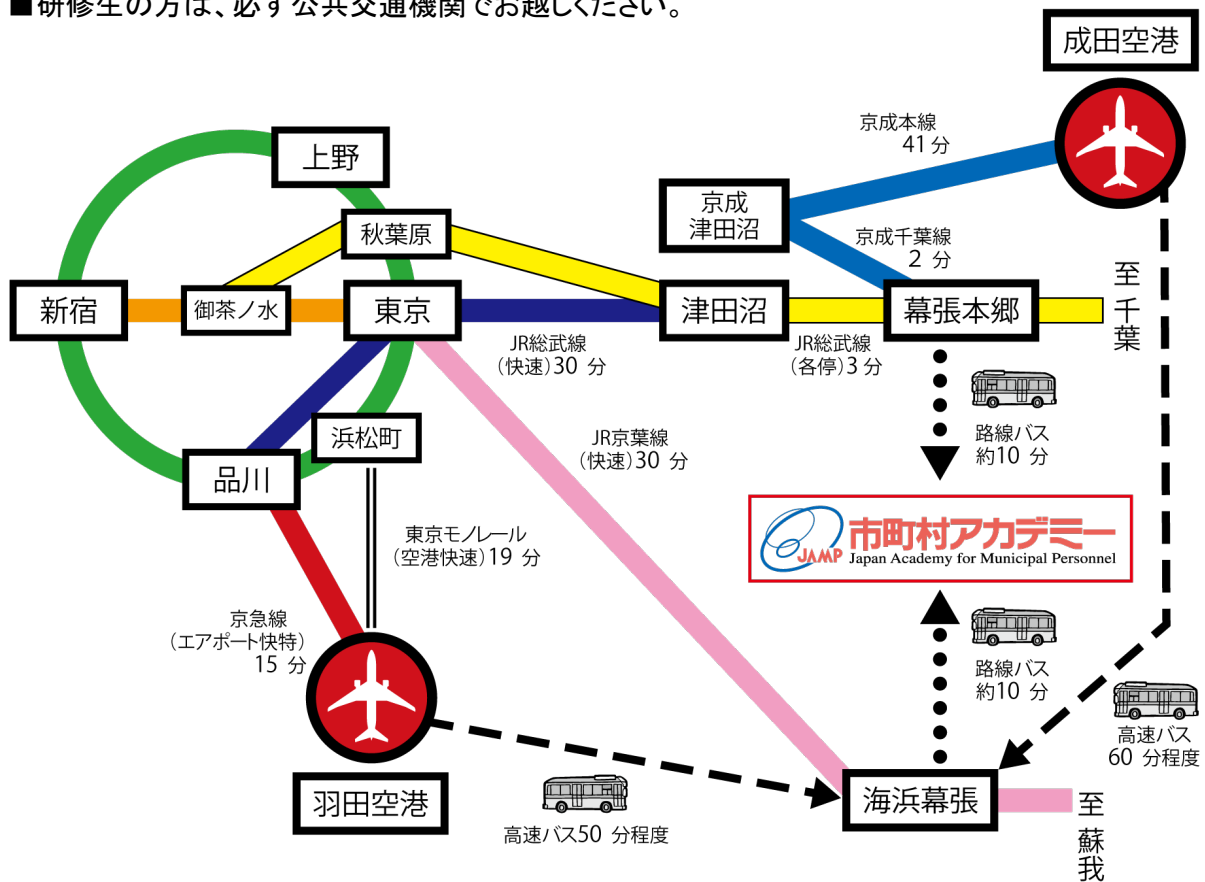
12:00 閉講

研修所までの交通の御案内

- 市町村アカデミーは、「幕張メッセ」がある千葉市の幕張新都心の隣接地にあります。
- 東京駅や羽田空港からおよそ1時間の位置です。
- JRで来所される方は、「幕張本郷駅(総武線)」または「海浜幕張駅(京葉線)」が最寄り駅です。
- 詳細は次のアクセス表を参照してください。

<https://www.jamp.gr.jp/access/>

- 研修生の方は、必ず公共交通機関でお越しください。



高齢者福祉の推進

介護保険制度、地域包括ケア等に関する講義、演習等により、高齢者福祉についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日 程 令和8年9月28日(月) ～ 10月2日(金)

場 所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対 象 中堅職員以上

定 員 40人

受講費 23,650円 ※左記受講費は予定となります。
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

申込期限 令和8年7月1日(水)

申込方法 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

お問い合わせ 市町村職員中央研修所研修部
TEL 043-276-3126
URL <https://www.jamp.gr.jp/inquiry/ps-contact/inquiry/index.php>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御了承ください。

※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。
持参した端末は、演習班ごとに課題演習の発表資料を作成する際にも使用します。
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

9月28日/月
13:15 - 14:45 入所
15:00 - 開講式・オリエンテーション
16:30 -
課題演習（討議）

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

9月29日/火
9:00 - 15:35
介護保険制度の動向
～介護保険制度の仕組み、
地域包括ケアシステム、
高齢者の権利擁護～（講義・演習）
政策研究大学院大学副学長・教授
小野 太一 氏

介護保険制度の方向性を把握するとともに、地域包括ケアシステムの推進施策に伴う市町村の役割と責任などについて学びます。

15:50 - 17:45
課題演習（討議）

9月30日/水
9:00 - 14:10
介護人材の確保・育成、
今後の地域包括支援センターに
求められる役割（講義・演習）
淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科教授
結城 康博 氏

介護人材を確保・育成する上での課題、地域包括支援センターに求められる機能や役割などについて学びます。

14:25 - 15:35
認知症への取組（講義）
淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科教授
結城 康博 氏

国の勤める認知症施策の概要と自治体の取組事例を紹介します。

15:50 - 17:45
課題演習（討議）

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索

持続可能な地域づくりと環境保全

環境問題を含む地域の課題や動向、課題解決に向けた政策立案の視点やその手法等についての講義、演習等により、持続可能な地域づくりに必要な知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程 令和8年9月28日(月) ～ 9月30日(水)

場所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 中堅職員以上

定員 50人

受講費 14,600円 ※左記受講費は予定となります。
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

申込期限 令和8年7月1日(水)

申込方法 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

お問い合わせ 市町村職員中央研修所研修部
TEL 043-276-3126
URL <https://www.jamp.gr.jp/inquiry/ps-contact/inquiry/index.php>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。

※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。
持参した端末は、演習班ごとに課題演習の発表資料を作成する際にも使用します。
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

9月28日/月	11:00 - 12:40	入所	13:10 -	開講式・オリエンテーション	
	14:00 - 17:00	身近な環境を活かした持続可能な地域づくり（講義） 内閣官房地域活性化伝道師 吉弘 拓生 氏			各自治体において、環境を考慮しつつ、持続可能な地域づくりにどう取り組んでいくのか、全国各地の実例を参照しながら学びます。
9月29日/火	9:00 - 10:10	脱炭素社会実現のために（講義） 千葉商科大学人間社会学部教授 田中 信一郎 氏			2050年カーボンニュートラルの実現に向け、地方自治体の取組の現状と今後の進め方について学びます。
	10:25 - 14:10	環境社会学の考え方を学ぶ（講義） 北海道大学大学院文学研究院教授 宮内 泰介 氏			環境と人間社会との関係から環境問題を考え、問題解決に向けて、行政として取り組むべき対応について学びます。
	14:25 - 15:35	ごみ処理・リサイクルにおける持続可能性の課題～低炭素化・リスク・経済性～（講義） 北海道大学名誉教授 松藤 敏彦 氏			焼却発電における低炭素化の実態やCO2削減効果、住民理解とゼロリスク志向をめぐる課題、処理費高騰や補助制度と施設整備の経済性など、ごみ処理・リサイクルを取り巻く諸課題について、環境・社会・経済の各側面から、工学的・定量的な視点を交えて学びます。
	15:50 - 16:35	サーキュラーエコノミーにおける事例紹介～リサイクルの町から世界の未来を作る町へ～ 鹿児島県大崎町環境政策課			リサイクル率日本一を達成している大崎町の取組について、資源分別の仕組みや住民協働による運用体制、リサイクル率向上に至るまでの経緯や工夫、さらにはサーキュラーエコノミーの考え方を踏まえた今後の展望等についてご紹介いただきます。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagain/>

JAMP Newsletter

検索

法令実務A（基礎）③

行政法その他法に関する基本的な知識、法令の構成や法令用語等の理解に係る法制執務、条例制定・改正の基本手順等に関する講義、演習等により、法務担当として必要となる基礎的な法務能力の習得を目指します。

日程 令和8年10月5日(月) ～ 10月9日(金)

場所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 中堅職員以上
法務事務（条例又は規則の改正事務等）について実務経験が1年未満の職員を対象

定員 70人

受講費 23,650円 ※左記受講費は予定となります。
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

申込期限 令和8年7月1日(水)

申込方法 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

お問い合わせ 市町村職員中央研修所研修部
TEL 043-276-3126
URL <https://www.jamp.gr.jp/inquiry/ps-contact/inquiry/index.php>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。
持参した端末は、演習班ごとに課題演習の発表資料を作成する際にも使用します。
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

10月5日/月

13:15 - 14:45 **入所** 15:00 - **開講式・オリエンテーション**
16:30 - **課題演習（討議）**

演習班に分かれて、講師から出題された課題について、グループ討議を行います。

10月6日/火

9:00 - 12:00 **自治体法務の基礎（講義）**
駒澤大学法学部法律学科教授
折橋 洋介 氏

法の体系、条例・規則に係る基本的な事項、地方公共団体の法務事務において留意すべき点等に関する講義を通じ、自治体法務の基礎について学びます。

13:00 - 17:00 **法制執務の基礎（講義・演習）**
株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部
法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課 担当課長
松尾 弘子 氏

法令の形式と構成、法令文の表現、法令の一部改正等に関する講義及び演習を通じ、法制執務の基礎について学びます。

17:00 - 17:45 **課題演習（討議）【法制執務】**
株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部
法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課 担当課長
松尾 弘子 氏

演習班に分かれ、講師から出題された課題について討議します。
講師が各班を巡回し、指導を行います。

10月7日/水

9:00 - 14:10 **行政法の基礎（講義）**
横浜国立大学大学院国際社会科学府教授
板垣 勝彦 氏

法律による行政の原理、行政法の一般原則、行政行為、行政救済法等に関する講義及び演習を通じ、行政法の基礎について学びます。

14:25 - 17:45 **課題演習（討議）【条例づくり】**
横浜国立大学大学院国際社会科学府教授
板垣 勝彦 氏

演習班に分かれ、講師から出題された課題について討議します。
講師が各班を巡回し、指導を行います。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索

生活保護と自立支援対策①

生活保護制度、生活困窮者自立支援制度、生活保護の実務のポイント、生活困窮者の自立支援等に関する講義、演習等により、生活保護及び自立支援対策についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程 令和8年10月5日(月) ～ 10月9日(金)

場所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 中堅職員以上

定員 70人

受講費 23,650円 ※左記受講費は予定となります。
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

申込期限 令和8年7月1日(水)

申込方法 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

お問い合わせ 市町村職員中央研修所研修部
TEL 043-276-3126
URL <https://www.jamp.gr.jp/inquiry/ps-contact/inquiry/index.php>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御了承ください。

※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。
持参した端末は、演習班ごとに課題演習の発表資料を作成する際にも使用します。
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

10月5日/月	13:15 - 14:45	入所	15:00 -	開講式・オリエンテーション	
	16:30 -	課題演習（討議）			数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。
10月6日/火	9:00 - 10:25	生活保護制度の現状と課題（講義）			生活保護制度の基本的視点や保護基準の考え方について学びます。
		厚生労働省社会・援護局保護課			
	10:40 - 12:00	生活困窮者自立支援制度の現状と課題（講義）			生活困窮者自立支援制度等、我が国のセーフティネットについて学びます。
		厚生労働省社会・援護局地域福祉課			
	13:00 - 14:45	課題検討フォーラム ～各自治体等困難事例検討会～			事前に受講生から提出された困難事例について、テーマごとにグループ分けを行い、各グループで解決策の糸口を掴むための検討を行います。
	15:00 - 17:45	課題演習（討議）			
10月7日/水	9:00 - 15:35	生活保護実務のポイント（講義・演習）			生活保護法の目的および基本原理に基づき、ケースワーカーの必携書である『生活保護手帳』の詳細な解説等の講義のほか、実務における受講生の疑問・質問等に答える時間を設けます。
		山梨県立大学名誉教授 下村 幸仁			
	15:50 - 17:45	課題演習（討議）			

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索

